

平成 30 年 7 月 18 日

四国地方整備局

四国地方整備局 高松港湾・空港整備事務所

平成 30 年 7 月豪雨による漂流物の回収について (クレーン付台船を追加で投入して作業を効率化)

平成 30 年 7 月豪雨により瀬戸内海へ流出した大量の漂流物については、船舶の安全航行や海洋環境への影響が懸念されるため、海洋環境整備船「美讃」(高松港湾・空港整備事務所所属)、「みずき」(小松島港湾・空港整備事務所所属)、「いしづち」(松山港湾・空港整備事務所所属)の 3 隻により回収作業を実施しているところです。

今回、7 月 18 日(水)から 7 月 20 日(金)の 3 日間、一般社団法人日本埋立浚渫協会と「美讃」の連携により、クレーン付台船を追加で投入し作業の効率化を図った上で集中的に漂流物を回収します。

漂流物の回収作業にあたり、現地取材を以下の通りご案内致します。

(取材場所) 荘内半島の周辺海域を予定 (別紙 1 参照)

※ 取材に当たっては、回収作業の監督を行うための監督船に乗船して頂き、船上からの取材となります。

(取材スケジュール) 7 月 19 日(木) 14 時に出港。乗船時間は 2 時間程度を予定。

※ 回収作業を行う場所によって乗船時間が変化します。

(集合日時・場所) 平成 30 年 7 月 19 日(木) 13 時 30 分より受付開始

観音寺港(香川県観音寺市港町 1 丁目)に集合。(別紙 2 参照)

(留意事項) 天候等により予定が変更になる場合がありますので、取材を希望される方は、平成 30 年 7 月 18 日(水) 17 時迄に取材申込書(別紙 3)の送付をお願いします。なお、船舶定員の関係上、定員になり次第、締切させて頂くことがあります。救命胴衣は当方で準備します。

【問合せ先】 国土交通省 四国地方整備局 高松港湾・空港整備事務所

副 所 長 西岡 正則

沿岸防災対策官 沖 孝文 電話 087-851-5524 (直通)



クレーン付台船を用いた漂流物の回収作業
(平成29年度における九州地方整備局の事例)

集合場所: 香川県観音寺市港町1丁目6-62
集合日時: 7月19日 13時30分より受付開始
出港時刻: 7月19日 14時



「美讃」の取材について

四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所 宛

FAX:(087)826-1210

平成 30 年 7 月豪雨による漂流物の回収について
取材申込書

貴社名	
連絡先	TEL: _____ FAX: _____ ※中止等の連絡を行うため、携帯番号などの日中連絡が取れる電話番号の記載をお願いします。 代表者 _____ 様 随行者 _____ 名

※船舶定員の関係上、定員になり次第、締切をさせて頂くことがあります。

7月18日（水）17時までに
FAX 送信をお願いします。